

お だ な か

小田中 みのる

政策集 — 市民と創る新しい室蘭 —

基本方針

1. 命と健康を守る。
2. 室蘭の元気を取り戻す。
3. 行政を活性化する。



医療・福祉

命と健康を守ることを最優先に

- 地域医療を守るため、3病院の再編協議を再開、医療連携の推進
- 健康寿命を延ばす取り組み（各種検診の充実、社会活動に参加しやすい環境づくり）
- 地域包括ケアシステム充実させ、安心社会に対応（介護医療院を新設）
- ベンゼンによる健康被害への対応、再発防止の徹底

経済

産業の強化、雇用を創出し、新時代へ

- 大企業との連携、中小企業の競争力強化を支援
- 「新産業」「既存産業」「人材確保」など企業・団体と連携して、戦略会議の立ち上げ
- 洋上風力関連産業への取り組み促進
- 水素エネルギー社会の構築に向けた大胆な政策展開
- 港湾を次世代に対応させるため、民有地の買戻しや施設の再配置整理
- 再開発で賑わう街の土台づくり（空き家・空き店舗対策、旧体育館跡地の活用）
- 魅力ある商店街づくりの推進（むろらん商店街づくりサポートセンターの支援など）
- 室蘭工業大学との連携を更に強化し、地方都市の課題解決へ
- デジタル通貨を活用して、地域で経済が回る仕組みづくり（商品券の効率化など）
- 水産物のブランド化や、後継者対策による漁業振興
- 将来を見据えた「強い市場」実現ビジョンの策定

観光

可能性を引き出し、世界へ室蘭をPR

- 希少価値の高い観光資源を活用して、日本・世界から観光客を呼ぶための仕組みづくり
- 白鳥大橋や自然、工場の景観と健康都市をPRする、フルマラソンの開催
- 旧絵鞆小学校の活用の再検討（観光・アート拠点として再生させるなど）
- 市外から人を呼ぶことのできるイベントや取り組みには、支援を行う体制づくり
- 新しい名物グルメやお土産の開発、イベントや情報を充実させ、グルメの街へ

子育て・教育

子育て環境のサポート充実

- 給食費の無償化、保育料減免基準の見直し、医療助成制度の拡大など、経済的サポート
- 不妊治療費助成など出生率向上への取り組みの充実
- おむつ定期便など0歳児見守り事業や産後ケア事業の導入
- 就学援助制度を拡大し、教育格差の是正
- 室蘭の良さを伝え、体感できる機会（スポーツ、文化、芸術）を拡充

暮らし・まちづくり

人に寄り添い、多様性を認め合うまちづくり

- 命を守る防災対策、発生時の迅速な対応（津波避難ビルの拡充・避難路の確保など）
- 町会や自治会への支援を強化（町会の重要性の情報発信や運営の効率化）
- 公共交通を活用した高齢者などにやさしい移動支援の取り組みの推進
- 継続的なまちづくり活動への支援制度の創設（子ども食堂の食材費など）
- 多様性を認め合うまちづくり（パートナーシップ制度導入や相談窓口創設）
- 時代と人に合わせた情報発信の充実（室蘭の魅力や暮らしの様子、イベント、各種取り組み）

行政

市民に寄り添い、信頼される市役所へ

- 市民のための政策、重要課題を解決するため、部署の新設などの組織改革
- 重要課題に対して、正確に分析して対応策を確実に実行するための人員配置
- 公平に評価される仕組みづくりや、会計年度任用職員の処遇改善
- 時代に合わせた市政運営を行うため、歳入歳出の抜本的な見直し
- 行政手続きの効率化のためDXの推進（全国の自治体システムへの移行など）
- 公共施設存廃（だんパラスキー場・文化センター大ホール廃止など）の方針を白紙化し再検討
- 市民サービス向上のため、蘭東地区に新たな支所（窓口）の建設
- 西胆振を一つの自治体として捉えて、連携を強化する
- 組織の硬直化を防ぎ、次の世代の可能性を開くため、任期は3期12年を最長に
- 1期分の退職金1900万円を受け取らず、新規事業へ活用

有言実行で、信頼をつなぐ市政へ。
一緒に新しい室蘭を創りましょう！

プロフィール

出生 1963(昭和38)年5月2日(現在59歳) 室蘭生まれ

経歴 室蘭市立朝陽小学校・成徳中学校・室蘭栄高等学校卒業
1982(昭和57)年 室蘭市消防本部勤務(主に救急救命士として勤務)
2007(平成19)年 室蘭市議会議員 初当選
2019(平成31)年 室蘭市議会議員 4期目当選

議会 議長・副議長など **活動** リレー・フォー・ライフ・ジャパン室蘭など

小田中みのる選挙事務所

室蘭市中島町1丁目23-8 カナリヤビル1階(ヤマダデンキ向かい)

TEL・FAX 0143-47-0355 URL <https://www.minoru-odanaka.com/>

YouTube 動画で
わかりやすく政策や
メッセージを配信中!

